

## 人生の最高点はいつでも今だ

眺めていると 昔がなつかしく感じる。

僕が 小学校四年の時、  
兄貴と父が 奈良に行ったことが 書いてあった。  
兄に聞いたたら、覚えていた。

そのまま、僕は 小学校の日記を手にしながら  
眠って しまった。

世間の人々は 良く言う、  
「なぜ、勉強するんだ。」

なぜ、働くんだ。

なぜ、生きようとするのだ。

みんな、死んでしまえば 無意味じゃないか。」

なるほど、その通りだ。

しかし、今、我々は生きている。

我々は 死んではない。

我々は 今 存在する人間だ。

我々は 自己の生活に 生きがい

感じようとする欲望があるから

この一生を 楽しく 快活に 生きてゆき、

また、他の人たちにも、その様に暮らせる様に望むか。  
色々困難な事を わざわざ 行うのだ。

ただ、人間として 生まれてきたからには、  
生きがいを 感じる生活を 送ってゆきたいと、